

たんぽぽ

「たんぽぽや いくたび踏まれて きょうの花」



八南小学校 校長室だより

令和7年2月19日（水）

1年生と6年生のペア交流

13日（木）に1年生と6年生がペア交流を行いました。今回行ったのは、「ペアドッジ」と「ペアけいどろ」です。6年生の子たちが、事前に種目やルールを考えて、この日の進行役も務めました。ペアドッジは1年生がボールを投げ、当てられて外野に出たり、外野から当てて内野に戻ったりする場合、1・6年のペア同士で一緒に行動するというルールです。ペアけいどろでも、けいさつ、どろぼうの役をペアで一緒にやっていました。6年生の子がペアの子を守ったり、走るスピードを合わせたりと相手のことを考えて行動する場面がたくさん見られました。6年生は「自分たちが楽しむ」というよりも「1年生の子が楽しんでくれる」ことに喜びや楽しさを感じていたようです。1・6年生のペアで仲良く遊ぶ様子を見ていて、とてもほほえましく感じました。



4年生白川の看板づくり

13日（木）に「白川をこよなく愛する会」の3名の方を講師として招いて、4年生が白川の堤防に立てる看板を作りました。看板の材料になるベニヤ板や角材、道具は白川の方が用意してくださり、それを使ってグループごとに看板を作りました。仕上げをよくするために、差し金や定規で測りながら角材に板を付ける位置を正確に決めていました。また、長期間、屋外に立てておきますので、頑丈にするために、木ねじでしっかりと取り付けました。木ねじで固定する時には、インパクトドライバーを使いました。初めて、使った子も多くいたと思います。初めて使うにしては、上手に扱う子が多くて驚きました。組み立てた看板には、子どもたちが描いたポスターを付けて、ビニールで覆って、看板は完成しました。



この日に作成した看板は、後日白川沿いに立てに行きます。看板に込めた子どもたちの思いが届いて、これからも白川が地域で大切にされていくことを願っています。

クラブ作品掲示

3日（月）に最後のクラブがあり、1年間の活動が終了しました。クラブ活動の成果を全校に広めようと、職員室向かい側の「たけのこルーム」の前に「プラ板クラブ」「イラストクラブ」「折り紙クラブ」「ぬり絵クラブ」の作品を展示しました。クラブに参加している4～6年生だけでなく、1～3年生の子も見学に来ていました。作品を見て、自分もクラブに参加してみたいと思ったのではないのでしょうか。どの作品にもその子らしさが表れていて、作品から楽しく取り組んでいた様子が伝わってきました。

